

医療制度

問 国保税は値上げすべきでないと思うが

答 財政の悪化は避けられません



小林英雄議員

【後期高齢者医療制度に伴う国保税】

問 4月に始まった『後期高齢者医療制度』は、

世界に例のない差別医療で、国民からは“廃止を”の声が高まっています。この制度導入による国保税は値上げすべきでないと考えますが。

村長 収納率の高かった高齢者が国保から切り離されたことによる国保財政の悪化は避けられません。値上げは、医療費の伸びが県下7番目であり、今後の動向を注視して考えていきます。

視して考えていきます。



ステップや手すりが装備された福祉車両

問

18万円以下の年金者は何人いますか。また、

その対象者の生活実態の把握と村の対策を伺います。

村長 無年金者を含めて30人弱です。生活の状況は様々です。地域包括支援センターによる支援と、北安曇地方事務所・村内の老人介護施設との連携による支援を講じています。

問 年金天引き・滞納者の保険証取り上げ・受けられる医療の質など、この制度がいかに非人間的な制度であるか、日本共産党はこれを許しがたい“棄民”制度だと考えていますが。

村長 国の繁栄に努力してきた人々が安心できる制度でなければならず、十分な審議を尽くすなかで、高齢者の生活の安定に努力することが必要だと思えます。

問 【農業再生】日本共産党がこの3月に発表した「農業再生プラン」は、4つの提言に向けて農業政策の方向転換をはかることで、“39%に落ち込んでいる食料自給率を50%台に回復する”ことをめざすものです。村にあって、手入れの行き届いた田園風景は山並

みとの調和に欠かせない観光資源でもあり、豊かな景観を維持するためにも農業者を支援しての農業再生は急務と考えます。“地産地消を進める村宣言”をし、農業生産者への支援として、生産者ならいつでも売ることが出来る場所の提供をしてはどうでしょうか。また、販売手数料への補助策の考えはありますか。

村長 今後、行政が様々なより良い方向に持っていくと考えると、補助については考えてはいたませんが、水田転作として出荷野菜を取組めば支援の対象になります。

問 【ごみ処理施設建設】建設計画にはまだまだと考えています。村長は、アンケートで民意を把握するといいますが、その中身を具体的に示してください。

村長 村民のYes・No等を聞くには、情報を十分提供すべきだと考えています。アンケートの諮問・方法等については検討中です。

等については検討中です。